

## 2. 「笑顔のまちづくり」プログラム

### ① 「笑顔のまちづくり」プログラムの構成

『集まる』『育む』『守る』の3つの個別プログラムは、それぞれが2つの「重点プロジェクト」で構成されています。

「重点プロジェクト」には、先導的な役割を果たす取り組みを位置付けており、これらを横断的に推進し、効果的に連携させることで、将来都市像の実現を目指します。

### ② 「笑顔のまちづくり」プログラムの全体像

#### 1 笑顔が『集まる』プログラム

「訪れるところ」と「住むところ」としての松山の魅力を発信し、更なるイメージの向上を図るとともに、地域産業の成長につながる取り組みを推進することで、多くの笑顔が集まるまちを目指します。

##### 1 松山への新しい人の流れをつくる「心ひかれるまちづくり」プロジェクト

まちの特性を生かした魅力の発信に積極的に取り組むとともに、新たな都市基盤の構築を引き続き進めることで、まちのにぎわいづくりや、更なる魅力の向上を図り、多くの人に「行ってみたい」「住みたい」と思われる、「心ひかれるまち」をつくります。

##### 2 元気な産業とやりがい十分な仕事がつくる「成長するまちづくり」プロジェクト

企業誘致や立地環境整備はもちろん、創業や企業の成長を加速する支援、人手不足等の解消などに取り組むとともに、成長産業として期待される観光産業や農林水産業にさらに磨きをかけることで、「成長するまち」をつくり、誰もがやりがいをもって働ける雇用環境を創出します。

#### 2 笑顔を『育む』プログラム

将来のまちづくりを担う子どもと、子どもを育てる保護者を地域社会全体で支えるとともに、市民と行政がともにまちづくりに取り組む機会の拡大をとおして、市民の笑顔を育みます。

##### 1 出会いから子どもの成長まで「つながる未来を応援するまちづくり」プロジェクト

出会いから子育てまで切れ目なくサポートすることで、安心して出産・子育てができる環境を整えるとともに、子どもが生きる力や人を思いやる心を身につけられる学校教育をとおして、「つながる未来を応援するまち」をつくります。

##### 2 わがまち松山への愛着と誇りの醸成による「住み続けたいまちづくり」プロジェクト

日々の暮らしの中で、松山の歴史や文化、風景、地域の多様性に触れる機会や、それらの地域資源を守り育てる活動をとおして、次代を担う子どもや若者はもちろん、あらゆる世代の市民が愛着や誇りを感じ、「住み続けたい」と思えるまちをつくります。

#### 3 笑顔を『守る』プログラム

行政と市民が一体となって安全で安心して暮らせる地域社会の構築に取り組むとともに、全ての世代のこころとからだの健康増進を図ることで、市民の笑顔を守ります。

##### 1 みんなで守り助け合う「安心して暮らせるまちづくり」プロジェクト

地域全体で防災活動を推進するとともに、必要な医療や介護が不安なく受けられる環境や、地域でお互いに見守る仕組みの構築などをとおして、誰もが「安心して暮らせるまち」を市民とともにつくります。

##### 2 誰もが健康で自分らしく「いきいきと暮らせるまちづくり」プロジェクト

健康づくり活動や相談・支援、生活習慣改善、介護予防を進めるとともに、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の向上を支援する中で、多様な市民がお互いを尊重し合うことで自分らしく過ごせる、心身ともに「いきいきと暮らせるまち」をつくります。

### ③ 個別プログラム

『集まる』『育む』『守る』の3つの個別プログラムを推進するにあたり、どのようなまちを目指して、どんなことに取り組むのかを具体的にイメージしていただくため、重点プロジェクトごとに「①将来のイメージ」、「②主な取り組み」、「③将来のひとコマ」を掲載しています。

「③将来のひとコマ」の主な登場人物は、前期基本計画に引き続き、「笑顔のまちづくり」が進む松山市に暮らす『松山さんファミリー』です。

## 松山さんファミリー



さちこ  
幸子ちゃん

しょうた  
笑太くん

松山さん

愛子さん

- 松山さん(42歳) 松山生まれ、松山育ち。特殊加工技術を用いた製造工場に勤務
- 愛子さん(40歳) 北条の港町で育った松山さんの妻。大手販売会社のコールセンターに勤務
- 笑太くん(14歳) しっかり者の長男。色々なことに興味が広がる中学校2年生
- 幸子ちゃん(11歳) 元気いっばいの長女。スポーツとおいしいものが大好きな小学校5年生